

令和7年度 しずおか食の安全推進のための意見交換会 議事録

開催日時：令和7年12月23日（火）10:30～11:30

開催場所：県庁西館4階第一会議室B

出席者：別紙参照

概要

1 開会

2 しずおか食の安全推進幹事会 幹事長（健康福祉部生活衛生局長） 挨拶

4 議題

（1）しずおか食の安全推進のためのアクションプラン（2022－2025）の進行状況

発言者	発言要旨（意見及び回答）
事務局	しずおか食の安全推進のためのアクションプラン（2022－2025）の進行状況について説明

（2）次期「しずおか食の安全推進のためのアクションプラン」（案）について

発言者	発言要旨（意見及び回答）
事務局	次期「しずおか食の安全推進のためのアクションプラン」（案）の概要について説明。
食と農の振興課	新たな取組みの「有機農業等の推進」について説明。
新産業集積課	新たな取組みの「未来型食品創出教育プログラム（人材育成）」について説明。
事務局	アクションプラン施策体系（分野別施策、活動指標一覧）について説明
静岡県消費者団体連盟 会長	国際水準のGAPへの引き上げとあるが、現在のGAPとどのように違うのか
食と農の振興課	令和6年度まで、しずおか農林水産物認証（しずおか認証）を行っていた。これは国の示したガイドラインではローカルGAPとの位置づけであった。自治体毎に、それぞれ認証の内容は若干異なっている。国はローカルGAPの基準を国際水準に合わせて引き上げる方針を示した。それに対応して令和7年度から、しずおか農林水産物GAP認証制度（しずおかGAP）をスタートした。
静岡県消費者団体連盟 会長	静岡GAPを行うことで輸出が容易になるのか。
食と農の振興課	GAPの認証を輸出事業者や、流通事業者が認めるかどうかに係っている。現状ではASIAGAPやJGAPを事業者が求めている。しずおかGAPはスタートしたばかりの制度なので、それらへのステップアップのためのものと考えている。

静岡県消費者団体連盟 会長	人口 10 万人あたりの食品を原因とする健康被害者数には家庭のノロウイルス患者も含まれるのか
衛生課	家庭でもノロウイルスの患者は発生しているが、人から人への「感染症」がほとんどであり、食品を介した食中毒と特定することが困難な場合が多い。冬期は、飲食店等の営業施設のみならず、家庭でも感染が増えるので、家庭への啓発も行っていく。
静岡県生活協同組合連合会代表 理事長	災害時には、水道で手が洗えない、冷蔵庫が使えないなど、衛生管理が難しくなる。災害が起きてからでは、対応が難しいので、平時から消費者に対する啓発を入れていただきたい。
衛生課	大切なことだと思うので、参考にさせていただく。
静岡県立大学 教授	ノロウイルスの対策で手洗いが大事と言うことであれば、呼びかける側が、まずしっかり取り組む必要がある。行動が伴っていないと、言われた側は聞いてくれない。 営業施設に対してはノロウイルス食中毒の際にどれくらい、損害がでるのか、営業禁止の日数がどれくらいになるかなど、経営的なデメリットを示し、意識改革を促すことが必要。
衛生課	まずは、自らの足下からとの話で肝に銘じたい。 ノロウイルスの食中毒となった場合には、営業者の賠償額は大きくなる。損失等については、講習会等で引き続き注意喚起していく。
食品衛生協会 事務局長	県民の信頼度が 100%となることはないと思う。少しずつ上がってきており現状でも高い数値だと思う。人口 10 万人あたり食中毒患者数については、4 次・5 次プランの減少はコロナの影響が大きいはず。現状が、コロナ禍以前に戻りつつあるならば、3 次以前の患者数まで戻ることが懸念される。引き下げのための新たな取組みがあれば紹介してもらいたい。
事務局	決定的な策があるわけではないが、一番大切な手洗いの啓発を行っていく。講習会での啓発や、手洗いの検証器を使って確認してもらうなど実践形式で対策を広めていきたい。

(3) その他 事務局から今後のスケジュールについて説明

5 閉会

しずおか食の安全推進のための意見交換会 出席者

(1) 学識経験者、消費者団体、業界団体

氏 名	所属・役職
増田 修一	静岡県立大学食品栄養科学部 教授
谷口 成伸	静岡県消費者団体連盟 会長
中村 範子	静岡県生活協同組合連合会 代表理事会長
川村 芳利	静岡県経済農業協同組合連合会 みかん園芸部 部長
高瀬 進	静岡県漁業協同組合連合会 常任理事
滝田 和明	(一社)静岡県食品衛生協会 事務局長

(2) しずおか食の安全推進幹事会 関係課

氏 名	職 名
米倉 克昌	しずおか食の安全推進幹事長（健康福祉部生活衛生局長）
白鳥 直子	くらし・環境部県民生活課 課長
田中 志帆子	健康福祉部健康増進課 専門主査
佐野 充夫	健康福祉部薬事課 課長
柳 尚仁	経済産業部新産業集積課 専門主査
矢野 晴美	経済産業部マーケティング課 班長
平野 裕二	経済産業部農業戦略課 課長
田林 大介	経済産業部食と農の振興課 課長
佐田 康稔	経済産業部お茶振興課 課長
白鳥 孝太郎	経済産業部農産振興課 主任
和久田 高志	経済産業部畜産振興課 家畜防疫対策室長
伊藤 円	経済産業部水産振興課 課長
渥美 志緒里	教育委員会健康体育課 教育主査
阿部 冬樹	しずおか食の安全推進委員会事務局（健康福祉部衛生課長）